

利水・環境の現状と課題

●利水の現状

〈河川水の利用〉

- ・農業用水を中心とした水利用が行われています。
- ・蓮ダムは、松阪市や伊勢市、鳥羽市をはじめとする地域に供給する南勢志摩水道の水源となっています。

〈水質の保全〉

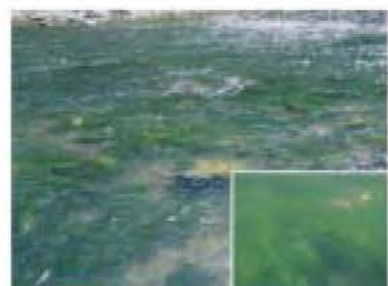
- ・河川の水質は環境基準※をおおむね満足しています。

●環境の現状

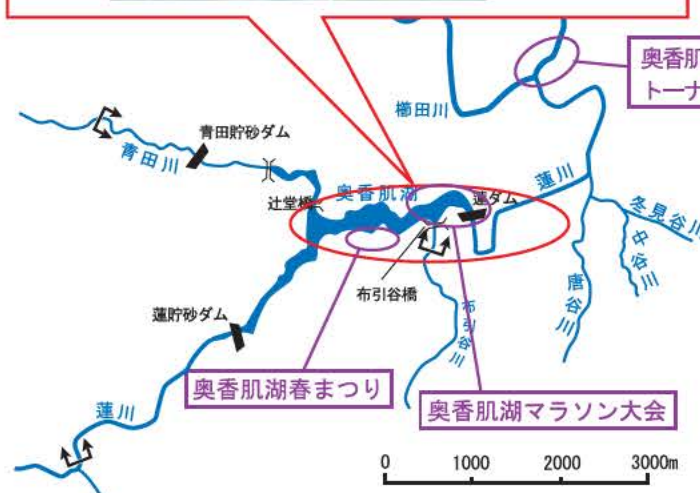
〈河川空間の利用〉

- ・アユ釣りやスポーツ、散策などにより、下流部では年間約54万人(推計値)に利用されています。
- ・蓮ダム周辺では、奥香肌湖春まつりなど様々なイベントが開催されています。
- ・干潟や河畔林、瀬・淵※など、多様な生物の生息環境が存在しています。
- ・射和の古い街並みと調和した河川景観等、良好な景観が点在しています。

- ・河床のアーモークート※化が見られ、糸状緑藻類が発生しています。
- ・出水後の濁水長期化※が見られます。
- ・淡水赤潮※の発生が見られます。



蓮ダム直下
糸状緑藻類
発生状況



河口部干潟



河口に広がる干潟

東黒部頭首工は魚類の遡上※機能が不十分です。



東黒部頭首工の魚道

発達した河畔林



高水敷の河畔林(魚見橋上流)

射和の古い街並みと榊田川の清流が調和した独特の風情

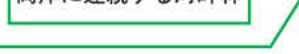


射和の古い街並み

佐奈川桜づみ公園



両岸に連続する河畔林



アユの産卵場



代表的なアユ産卵場(両郡橋下流)

近年の少雨化傾向などにより、河川水量は減少傾向を示しています。

生活排水の処理率が低く、富栄養化物質が下流ほど増加しています。

ゴミの不法投棄が見られます。



不法投棄の状況

河口部干潟

伊勢湾

頭首工湛水域での釣り

河川敷公園

松阪市

明和町

広い湛水面と水際の植生



榊田可動堰の湛水面

水遊び場



本川洪水時に被川水門を閉じるため、被川上流部の一部区間で水枯れとなり魚類のへい死が発生しています。



本川洪水時の被川水門下流の状況

500m 0 500 1000 1500

利水・環境の目標

●河川水の利用

- ・水利用の合理化に努め、適正な水利用が行われるようにします。

●流水の正常な機能の維持

- ・必要な水量を確保するため、水利用の調整や蓮ダムの効果的な運用、節水の啓発活動などを行います。
- ・地域と連携しながら富栄養化の原因物質の減少に努めます。

●河川空間の利用

- ・身近なレクリエーション、環境教育の場などの空間として活用、保全に努めます。

●河川環境

- ・動植物の保護、漁業、景観などが維持されるよう、河川環境の保全に努めます。
- ・地域と連携して、河川環境の整備と保全に努めます。
- ・蓮ダム貯水池の水質保全などに努めます。

凡 例

- ● 距離標 (河口からの距離・km)
- ↑ ↑ 大臣管理区間
- 橋梁
- 堰・頭首工
- 市町界
- 保全すべき環境
- 利用の拠点
- 水質観測地点 (基準地点)
- ▲ 流量観測地点 (基準地点)